

<第9回テーマ別懇談会(Zoom 開催)>

- (1) 日 時 2020 年 11 月 26 日(木) 13:30~15:00
- (2) 開催方法 Web 会議システム「Zoom」を使用したオンライン開催
- (3) 主 催 新潟大学地域創生推進機構
- (4) 参加者 県、市町村等関係者 約 70 人
- (5) ミニ講義
○テーマ 「新潟大学「日本酒学」の挑戦
～Sake の世界的銘醸地化に向けた産官学連携～」



○講 師 日本酒学センター 副センター長
人文社会科学系(経済科学部) 准教授 岸 保行

<テーマ設定の趣旨>

新潟大学、新潟県及び新潟県酒造組合は、日本酒に係る文化的・科学的な幅広い分野を網羅する学問分野「日本酒学」の構築について、国際的な拠点の形成とその発展に寄与することを目的として、2017 年 5 月に 3 者で連携協定を締結しました。

新潟大学では、この協定に基づき 2018 年 4 月に新潟大学日本酒学センターを設置し、総合大学である強みを生かし、広範な研究・教育分野から教員が参加する形で本センターを運営するとともに、学外メンバーとして新潟県、新潟県酒造組合が参加し、3 者の力を結集することで、日本酒に係る「教育、研究、情報発信、国際交流」に関する事業を展開しています。

日本酒は様々なモノやコトと組み合わせることで魅力を増す新潟を代表する伝統的な文化的製品です。料理や酒器、さらにはツーリズムやイベントなどと組み合わせることで、日本酒の価値が高まります。

今回の懇談会では、自治体等関係者の皆様に、現在の日本酒学センターの取組状況や研究成果などをご紹介させていただき、新潟が誇る日本酒を基軸に、海外展開をはじめとする様々なコトやモノとの組み合わせで新潟清酒の付加価値を高め、新潟の地域創生に繋がる施策立案等の一助とさせていただきたいと考えております。

(6) 新潟清酒産業の概況について(10 分)

○講 師 新潟県産業労働部産業振興課 副参事(技術振興係長) 遠藤 裕 氏

(7) 参加者との意見交換

